

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373000904
事業所名	グループホーム ジョイア永覚

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	町内会、コミュニティーセンター、公民館の行事に参加し、こども110番や、中学生の体験学習、ヘルパー講習の実習生等の受け入れも行っている。散歩中の挨拶や畑の作物の差し入れもあり交流している。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	会議は2カ月に1回、ホームのリビングで入居者の日常の様子を見てもらいながら行っている。区長や地域包括支援センターの協力もあり、会議を通して理解者や応援者が増えてきている。議事録は家族にも送付して見られている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	対応について分からないことや困った時には、高齢福祉課と連携して取り組み相談しやすくなっている。月1回介護相談員の訪問があり指導も受けている。月2回豊田市連絡調整会議に出席し情報を共有している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	家族アンケートにホーム、本人、行事の報告があり、安心で満足しているという声がある。ジョイア便りを毎月発行し、職員からの手紙や写真を添えて家族に送付している。家族の訪問時には、意見を聴ける機会を積極的につくるようにしている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。